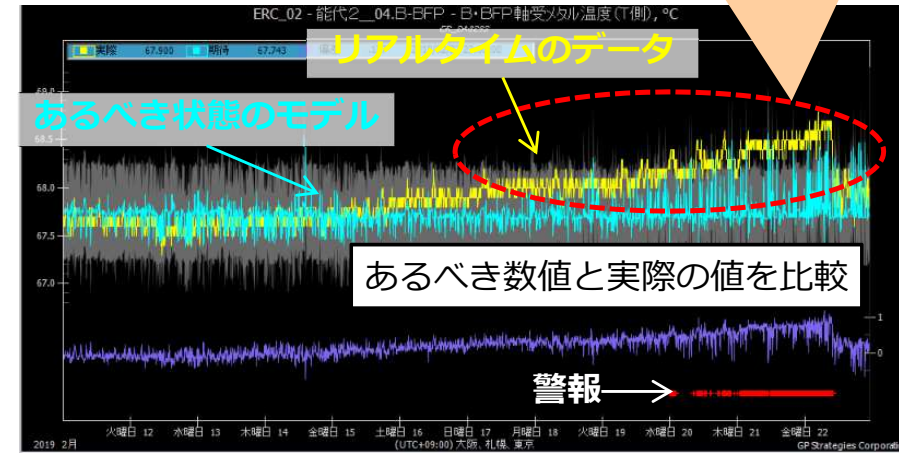


異常兆候監視サービスの概要

2023年2月22日
東北電力株式会社

- お客さま設備の過去の運転データから、監視をご希望される設備の正常な運転状態（あるべき状態）を分析し、異常兆候を監視するためのモデルを作成いたします。
 - あるべき状態のモデルと、リアルタイムの運転データを比較することにより、設備の異常兆候を検知します。
 - 設備の監視は、当社が平日の日中に数回行い、異常兆候を発見した場合は、電話やメールでお知らせいたします。
- ※お客さま自身でご確認いただくことも可能です。

モデルとリアルタイムデータの
差異により異常兆候を検知



異常兆候検知のイメージ図

サービス開始	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年2月22日受付開始 ・2023年4月よりサービス提供開始
対象エリア	<ul style="list-style-type: none"> ・全国 ※当社との電気のご契約の有無は問いません。
サービスご利用料	<ul style="list-style-type: none"> ・定額プランや成果報酬プランをご用意しております。 ・お客さまの設備やご利用いただくサービス内容にあわせて、個別に見積りをいたします。
お問い合わせ先	<p>東北電力株式会社 火力部 火力業務グループ TEL 022-799-6131</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・監視対象設備のデータ関係のため、お客さまにて設備改修などが必要となる場合があります。 ・設備監視のための専用ネットワーク構築のため、お申し込みからご利用開始までお時間を要する場合があります。

サービスの特徴

■ 高い汎用性

- ・ 冷凍機やコンプレッサ、モータなど、幅広い設備の異常兆候を監視することが可能です。

■ 大規模な初期投資が不要

- ・ お客さま自身で同様の監視システムを導入される場合、サーバー構築や技術検証などに大規模な初期投資が必要となる場合がありますが、本サービスは、当社へ設備のリアルタイムデータを連係していただくだけで、設備の監視が可能となるため、初期投資を抑制することができます。

■ 高いセキュリティ性能

- ・ 本サービスでは、インターネットから完全に隔離された専用の通信回線を構築します。そのため、セキュリティの面でも、安全・安心です。なお、通信回線の構築は当社グループがトータルサポートします。

サービス導入効果

■ ネガティブコストの抑制

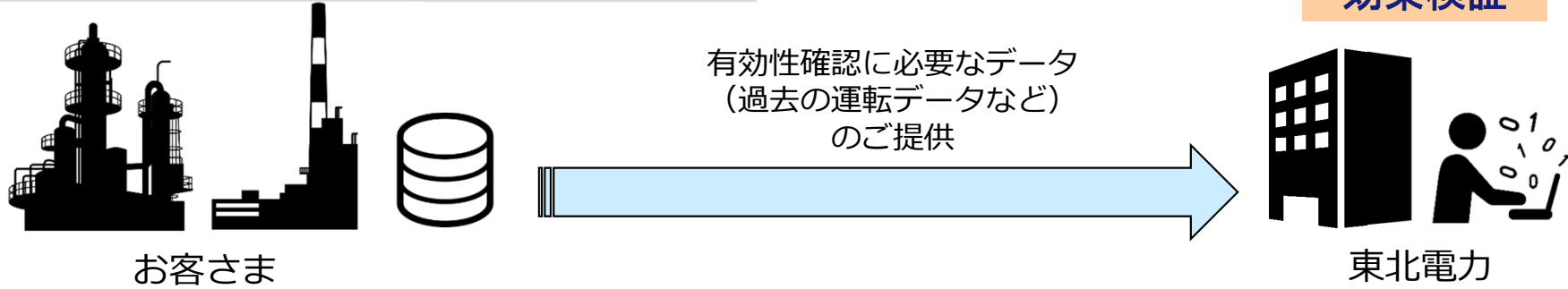
- ・ 異常兆候を早期に検知することで、設備被害の重症化を回避するとともに、設備の補修などに要するコストを抑制することができます。また、設備トラブルに起因する損害（生産機会の損失など）を抑制することもできます。

■ 監視業務の高度化

- ・ 設備の正常な状態と異常な状態が見える化・定量化することにより、人が気づきにくいようなわずかな状態変化も検知することが可能となります。また、作業員やオペレーター毎の技量差によらない、均一化された設備監視も実現できます。

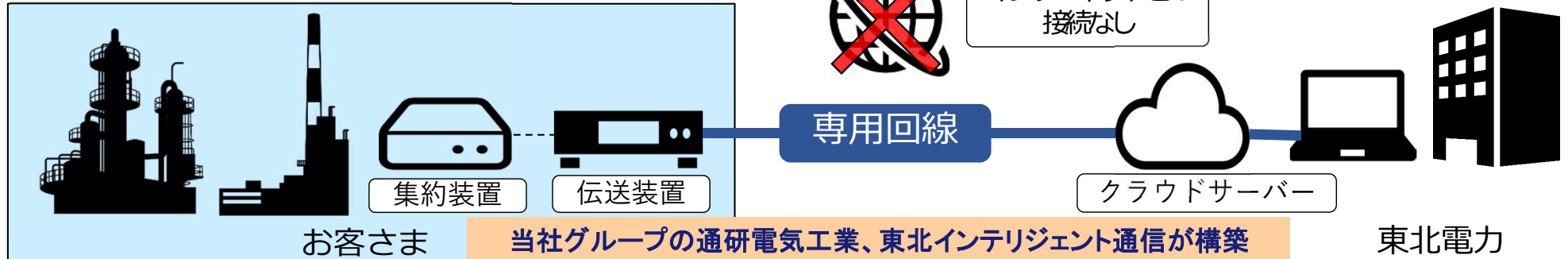
STEP1 : 事前の有効性確認 (ご希望の場合)

効果検証



STEP 2 : 設備監視用の通信環境構築

インターネットとの
接続なし



STEP 3 : 設備の異常兆候監視

監視

